

学年・教科	第1学年	技術・家庭（技術分野）	担当者 笠原 武
<b>学習目標</b> 技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築するために必要な能力を身につける。			
<b>指導計画</b>		<b>学 習 内 容</b>	
○ガイダンス ○コンピュータの基本操作 ○情報通信ネットワークの活用		1 学 期	○3年間の学習の見通しを理解する ○コンピュータの操作の基礎を学ぶ ○インターネットを利用して自分の望む情報を探す ○ネットの使い方について学ぶ ○ネットの情報をまとめる
○生物の育成環境と育成技術  ○性質と特徴 ・木材の性質 ・木材の加工方法  ○製作学習 （木材加工） ・設計のまとめ ・機能の研究 ・構造の研究 ・加工法の研究  ・作品の評価・発表		2 学 期	○生物の計画的な管理方法を学ぶ  ○木材の性質を学ぶ ○材料の使われ方を学ぶ ○材料の特徴について学ぶ  ○使用目的に合った設計について考える ○使用目的に合う機能や構造を学ぶ
		3 学 期	○木材の加工法を学ぶ ○工具・機器を用いて正確に作業する  ○自分の作品の評価をする ○第三者に向けて作品の説明をする
<b>観点別評価の観点と主な方法について</b>  ○知識・技能 ・完成した作品 ・ペーパーテスト ・レポート ○思考・判断・表現 ・作品の制作過程 ・自己評価 ○主体的に学習に取り組む態度 ・授業中の取り組み状況 学習プリントの記入状況 生物の管理状況 学習過程における習熟状況			
<b>学習のアドバイス</b> ・授業内容をよく聞いて、繰り返し実践しよう ・失敗を恐れずに作業に挑戦しよう			
<b>使用教材</b> ・木材加工用木材 ・生物育成用の植物（ヨーロッパかぶ）			